

取扱説明書

ワイヤレスディスプレイ・メディアプレーヤ

SB-06WC

目次

安全のために必ず守ること	日本語 -1
ご使用前に	日本語 -3
付属品の確認	日本語 -5
各部の名称	日本語 -6
接続	日本語 -7
設置	日本語 -8
無線 LAN ユニット用プロテクター取付方法	日本語 -9
SD メモリーカード用プロテクター取付方法	日本語 -10
無線 LAN ユニット用アダプター取付方法	日本語 -11
基本操作	日本語 -12
準備するもの	日本語 -12
ディスプレイのリモコン	日本語 -12
プロジェクター用の専用リモコン	日本語 -13
ディスプレイ、プロジェクターの操作・設定	日本語 -14
本製品の操作	日本語 -14
機能の選択	日本語 -14
表示言語の設定	日本語 -14
スクリーンセーバー	日本語 -14
機能説明	日本語 -15
1. ワイヤレスディスプレイ機能	日本語 -15
2. メディアプレーヤ機能	日本語 -17
3. 設定	日本語 -22
トラブルシューティング	日本語 -31
保証とアフターサービス	日本語 -33
仕様	日本語 -34

安全のために必ず守ること

ご使用前に必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの
 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本書の内容に加え、本製品を取り付けるディスプレイまたはプロジェクターの取扱説明書の内容についてもお守りください。

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

また、本製品を接続するディスプレイまたはプロジェクターの取扱説明書に記載の注意事項をお守りください。

警告

 プラグを抜く	<p>万一異常が発生したときは、ディスプレイまたはプロジェクターの電源プラグをすぐ抜く！！</p> <p>異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店に修理をご依頼ください。</p>
 使用禁止	<p>故障（画面が映らないなど）や煙、変なにおいがするときは使わない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>製品の内部に異物を入れない</p> <p>本製品をディスプレイまたはプロジェクターに取り付ける際、機器の内部に異物を入れないでください。火災・感電の原因になります。</p>
 分解・改造禁止	<p>分解・改造をしない</p> <p>けが・火災・感電の原因になります。</p>
 接触禁止	<p>雷が鳴りだしたら、電源コードなどには触れない</p> <p>雷が鳴り出したらディスプレイまたはプロジェクターの電源コードなどには触れないでください。感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>電源コードをコンセントに接続した状態で本製品の交換は行わない</p> <p>ディスプレイまたはプロジェクターの電源コードをコンセントに接続した状態で本製品の交換は行わないでください。故障の原因になります。</p>
 水ぬれ禁止	<p>水にぬれるおそれがある場所では使用しない</p> <p>水などが本製品、ディスプレイまたはプロジェクターの内部に入った場合はすぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>無線 LAN ユニットの人命に関する設備や機器として使用しない</p> <p>本製品に添付している無線 LAN ユニットの、医療機器、原子力設備／機器、航空宇宙機器、輸送設備／機器など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されていませんので、使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">・心臓ペースメーカーを使用している人の近くで無線 LAN ユニットを使用しないでください。・医療機器の近くで無線 LAN ユニットを使用しないでください。医療機器に電磁障害をおよぼし生命の危機があります。

ご使用の前に

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

無線 LAN ユニットの対応地域・対応国については、当社のホームページをご覧ください。対応していない地域や国で使用すると、その国の電波法違反となりますので十分注意してください。

URL: <http://www.nec-display.com/dl/jp/dp/sb06wc/index.html>

本製品に含まれる GPL/LGPL 等適用ソフトウェアのライセンスについて

本製品には GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品付属 CD-ROM 内の「about GPL&LPGL」フォルダ内の readme.pdf をご参照ください。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、実際の表示画面の内容と異なる場合があります。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記入漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

Intel[®]、インテル[®] は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Windows[®] は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

SD および SDHC は、SD-3C, LLC の商標です。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はあの範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

- ・通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- ・不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピュータウイルスなどを流してデータやシステムを破壊する。（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

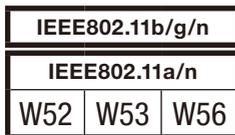
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

無線 LAN ユニットに関する注意

- ・添付の無線 LAN ユニット（以降「本ユニット」と省略します）は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって、本ユニットを使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- ・本ユニットは、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・分解／改造すること。
 - ・本ユニットに貼ってあるラベルをはがすこと。
- ・本ユニットは、IEEE802.11n (5GHz) および IEEE802.11a 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz 帯域 [W52] および [W53] の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- ・IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11g 通信利用時は、2.4GHz 帯の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
- ・本ユニットを使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本ユニットと「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本ユニットの使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- ・その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、NEC モニター・インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- ・2.4GHz 帯利用時は、2.4GHz 全体域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。



- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
- DS/OF : DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
- 4 : 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
- : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する



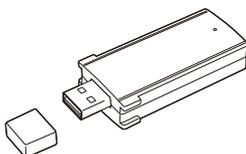
付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

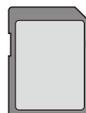
- ・ SB-06WC 本体
- ・ 無線 LAN ユニット
- ・ セットアップマニュアル、保証書
- ・ 取扱説明書 (CD-ROM)
- ・ USB 延長ケーブル
- ・ SD メモリーカード (容量：8G バイト)
- ・ SD メモリーカード用プロテクター
- ・ 無線 LAN ユニット用プロテクター
- ・ 無線 LAN ユニット用アダプター
- ・ アダプター用ネジ



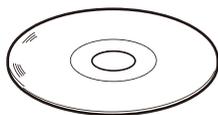
SB-06WC 本体



無線 LAN ユニット



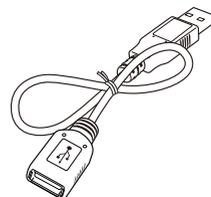
SD メモリーカード (容量：8G バイト)



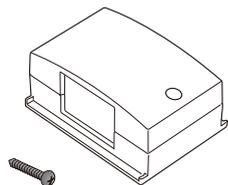
取扱説明書 (CD-ROM)



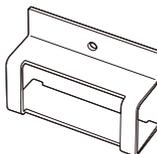
セットアップマニュアル
保証書



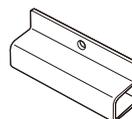
USB 延長ケーブル



無線 LAN ユニット用アダプター
アダプター用ネジ



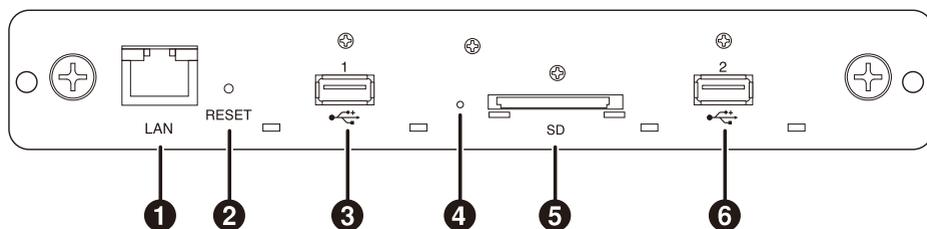
無線 LAN ユニット用プロテクター



SD メモリーカード用プロテクター

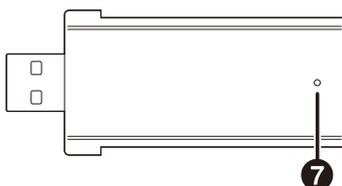
各部の名称

SB-O6WC 本体



- ① LAN ポート (RJ-45)**
将来、機能が拡張された場合に使用します。
- ② リセットボタン**
本製品をリセットします。
- ③ USB ポート 1**
添付の無線 LAN ユニットまたは市販の USB メモリーを接続します。
- ④ インジケータ**
本製品の状態を表示します。
インテル® WiDi 機能時：
 - ・ 緑色点灯：インテル® WiDi 接続中（通信中）
 - ・ 橙色点灯：インテル® WiDi 接続待機中**メディアプレーヤ機能、設定画面：**
 - ・ 緑色点灯：電源 ON**共通**
 - ・ 赤色点灯：システム起動中
 - ・ 赤色点滅：システムエラー
ファームウェアアップデートエラー
 - ・ 橙色点滅：ファームウェアアップデート中
- ⑤ SD メモリーカード用スロット**
SD メモリーカードを接続します。
- ⑥ USB ポート 2**
添付の無線 LAN ユニットまたは市販の USB メモリーを接続します。

無線 LAN ユニット



- ⑦ インジケータ**
無線 LAN ユニットの状態を表示します。
 - ・ 青色点滅：インテル® WiDi 接続中／接続待機中

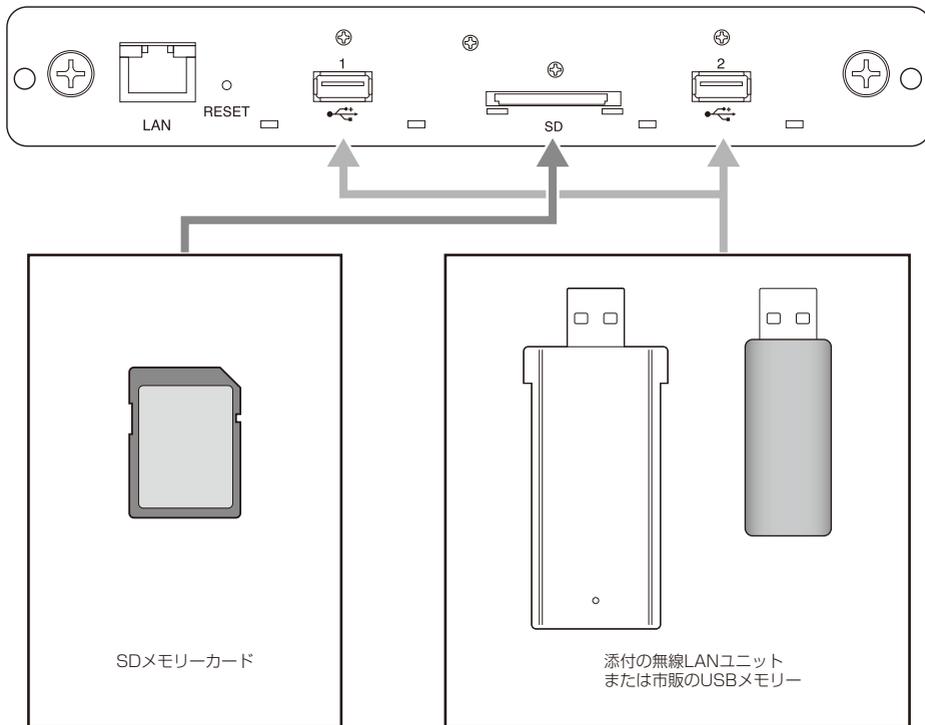
接続

本製品に添付の無線 LAN ユニット、市販の USB メモリーまたは SD メモリーカードを挿着します。

- ・無線 LAN ユニットは本製品に電源を入れる前に挿着してください。
- ・SD メモリーカードは、ラベル面が本製品の天面側になるようにして SD メモリーカード用スロットへ挿入してください。
- ・使用可能な USB メモリー、SD メモリーカードの仕様については、「仕様」の項を参照してください。

お知らせ

- ・無線 LAN ユニートを、本製品の電源投入後に接続した場合、インテル® WiDi 機能は使用できません。
- ・添付の無線 LAN ユニット、市販の USB メモリーは USB ポート 1 および USB ポート 2 のどちらに挿着しても使用できます。



設置

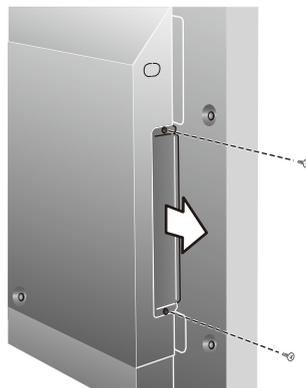
本製品をディスプレイ本体やプロジェクター本体に取り付けます。ディスプレイによっては、オプションの
スロットボード変換アダプター「SB-02AM」が必要です。SB-02AMの設置方法はSB-02AMの取扱説明
書を参照してください。

対応しているディスプレイおよびプロジェクターについては販売店にお問い合わせください。

△注意

- ・設置の際、ディスプレイまたはプロジェクターの内部に異物を入れないでください。
また、本製品、オプションスロットカバーやネジを落下させないでください。

1. スロット2タイプのオプション用スロットのネジ2本を外し、オプションスロットカバーを取り外します。
ディスプレイの場合、必要に応じてハンドルを取り外してください。



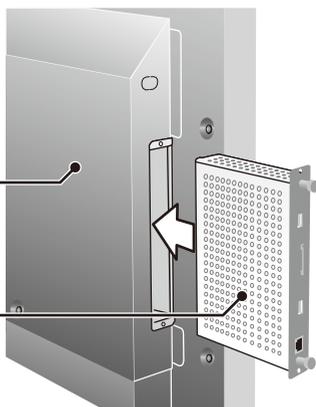
2. 本製品をディスプレイまたはプロジェクターに取り付けます。

△注意

- ・ディスプレイに取り付ける場合、本製品の天面（ラベルが貼付されている面と逆の面）がディスプレイの背面側になるようにしてください。逆向きに挿すと破損の原因になります。
- ・プロジェクターに取り付ける場合、本製品の天面がプロジェクターの天面側になるようにしてください。逆向きに挿すと破損の原因になります。

ディスプレイ背面

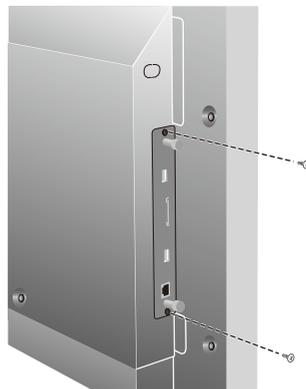
天面



3. 本製品をオプション用スロットのネジでしっかりと固定します。
(締付トルク 49.0N・cm ~ 68.6N・cm)
ディスプレイのハンドルを取り外した場合はハンドルをネジでしっかりと固定します。ハンドル用ネジの締付トルクは、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

△注意

- ・ネジを締める際に指定以上の力を加えないでください。ネジ穴が破損する場合があります。



無線 LAN ユニット用プロテクター取付方法

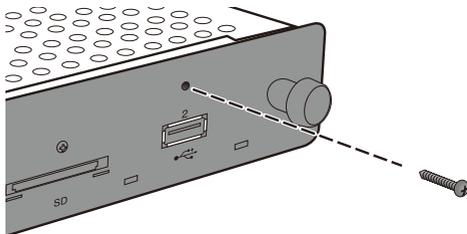
1. 無線 LAN ユニットを接続する USB ポートの上部のプロテクター固定用ネジを外します。

お知らせ

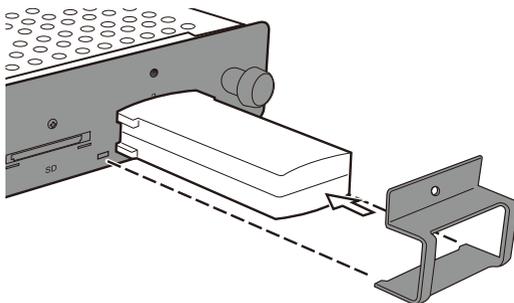
- ・無線 LAN ユニットは USB ポート 1 および USB ポート 2 のいずれにも挿着できます。

△注意

- ・取り外したネジを紛失しないでください。また、機器の内部に入れないでください。



2. 無線 LAN ユニットを USB ポートに挿着します。

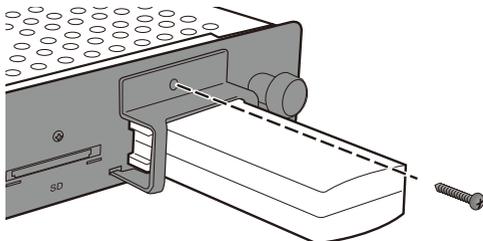


3. 無線 LAN ユニット用プロテクターを取り付けます。このとき、プロテクターの 2 つの突起が本製品のフロントパネルの 2 つの角穴にはまるようにします。

4. プロテクターをプロテクター固定用ネジでしっかりと固定します。
(締付トルク 4.7N・cm ~ 7.3N・cm)

△注意

- ・ネジを締める際に指定以上の力を加えないでください。ネジ穴が破損する場合があります。

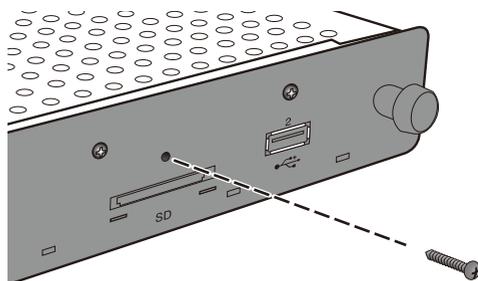


SD メモリーカード用プロテクター取付方法

1. SD メモリーカード用スロット上部のプロテクター固定用ネジを外します。

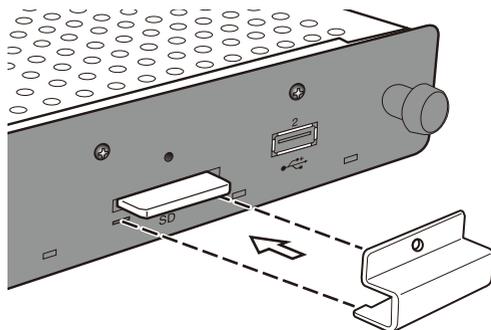
△注意

・取り外したネジを紛失しないでください。また、機器の内部に入れないでください。



2. SD メモリーカードを SD メモリーカード用スロットに挿入します。

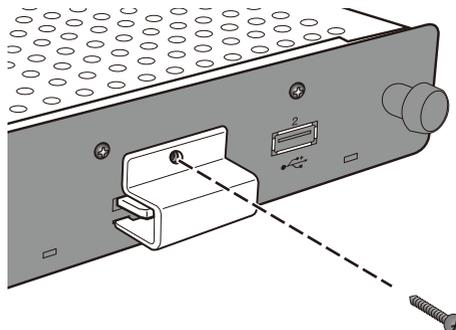
3. SD メモリーカード用プロテクターを取り付けます。このとき、プロテクターの 2 つの突起が本製品のフロントパネルの角穴にはまるようにします。



4. プロテクターをプロテクター固定用ネジでしっかりと固定します。
(締付トルク 4.7N・cm ~ 7.3N・cm)

△注意

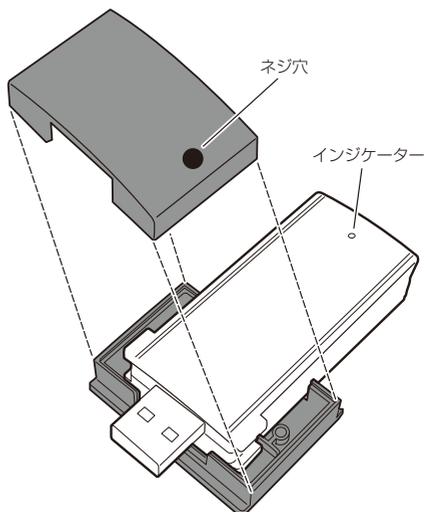
・ネジを締める際に指定以上の力を加えないでください。ネジ穴が破損する場合があります。



無線 LAN ユニット用アダプター取付方法

ディスプレイの機種によっては、外付けスピーカーを取り付けた場合、無線 LAN ユニットと外付けスピーカーが干渉し、本製品に直接接続できません。この場合、無線 LAN ユニット用アダプター（以降「アダプター」と）と USB 延長ケーブルを使用し無線 LAN ユニットの背面等に設置することができます。

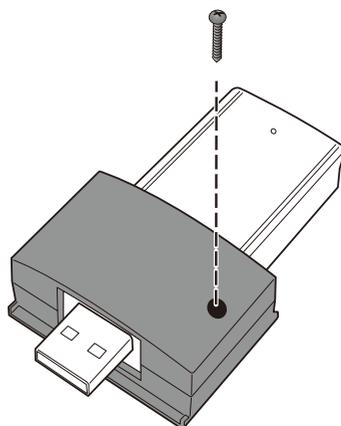
1. 無線 LAN ユニットのインジケーターが、アダプターのネジ穴側になるようにしてアダプターに取り付けます。



2. アダプターを付属のアダプター用ネジでしっかりと固定します。
(締付トルク 19.6N・cm ~ 29.4N・cm)

△注意

- ・ネジを締める際に指定以上の力を加えないでください。ネジ穴が破損する場合があります。



3. 本製品の USB ポートと無線 LAN ユニットの USB 端子に USB 延長ケーブルを接続します。
4. アダプター底面の両面テープの剥離紙を剥がして、ディスプレイの背面等に強く押し付けて固定します。

△注意

- ・アダプターは取り付ける位置を良く検討したうえで固定してください。
- ・アダプターは水平な面に取り付けてください。
- ・アダプターは USB 延長ケーブルにストレスがかからない位置に取り付けてください。
- ・アダプターはディスプレイの放熱口の上には取り付けてください。
- ・アダプターを貼付する場所の水分、ホコリ、油などをあらかじめ取り除いてから貼り付けてください。また粘着面に手を触れたりホコリなどを付けないでください。粘着力が低下します。
- ・両面テープは再剥離タイプではありません。一度剥がしたものは使用しないでください。
- ・両面テープで取りつけたアダプターを剥がす場合は慎重に行ってください。無理な力を加えると破損する可能性があります。

基本操作

準備するもの

ディスプレイの場合

- ・ディスプレイに添付されているリモコン

プロジェクターの場合

- ・プロジェクターに添付されているリモコン
- ・本製品を操作するための専用リモコン

ディスプレイのリモコン

1 POWER ON ボタン

ディスプレイの電源をオンにします。

2 STANDBY ボタン

ディスプレイの電源をオフにします。

3 入力切替ボタン (OPTION)

ディスプレイの映像入力を本製品に切り替えます。

4 音声入力切替ボタン (AUDIO INPUT)

ディスプレイの音声入力を切り替えます。本製品の音声を出力する場合は [OPTION] を選択します。

5 OPTION MENU ボタン

本製品のメニュー操作に使用します。

6 数字ボタン・プレーボタン

数字の入力に使用します。メディアプレーヤー機能でコンテンツ再生時は、1：バック、2：再生、3：スキップ、5：停止、6：一時停止として機能します。

7 MENU ボタン

ディスプレイの OSD 画面を ON/OFF します。

8 アップボタン (▲)

メニュー画面で上側の設定項目に移動します。

9 ダウンボタン (▼)

メニュー画面で下側の設定項目に移動します。

10 マイナスボタン (-)

メニュー画面で左側の設定項目に移動します。
数字入力時は、一つ前の数字を削除します。

11 プラスボタン (+)

メニュー画面で右側の設定項目に移動します。

12 SET ボタン

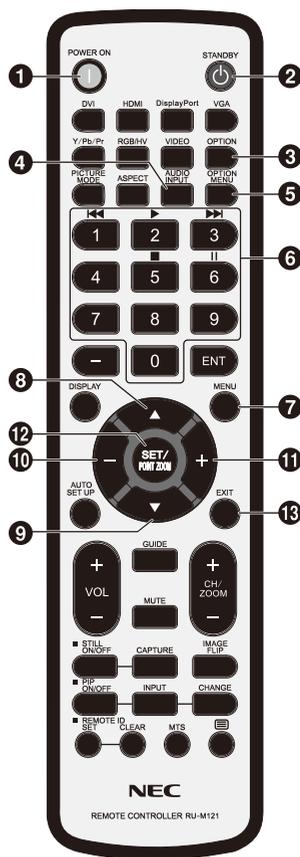
メニュー画面で設定した内容を決定します。

13 EXIT ボタン

一つ前のメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・ディスプレイに添付されているリモコンは機種により異なります。OPTION MENU ボタンがない場合、OPTION ボタンを本製品のメニュー操作に使用してください。
- ・上記以外のボタンの操作については、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。



プロジェクター用の専用リモコン

① 数字ボタン・プレーボタン

数字の入力に使用します。

メディアプレーヤー機能でコンテンツ再生時は、
1：バック、2：再生、3：スキップ、5：停止、6：一時停止
として機能します。

② MENU ボタン

本製品のメニュー操作に使用します。

③ アップボタン (▲)

メニュー画面で上側の設定項目に移動します。

④ ダウンボタン (▼)

メニュー画面で下側の設定項目に移動します。

⑤ レフトボタン (◀)

メニュー画面で左側の設定項目に移動します。
数字入力時は、一つ前の数字を削除します。

⑥ ライトボタン (▶)

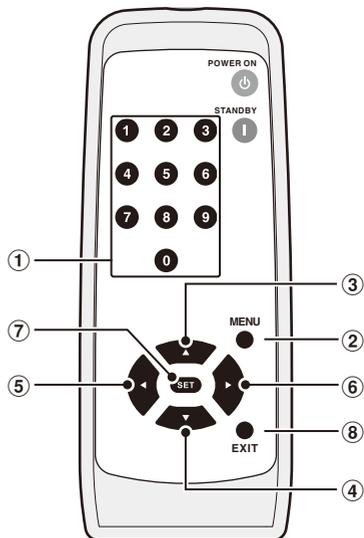
メニュー画面で右側の設定項目に移動します。

⑦ SET ボタン

メニュー画面で設定した内容を決定します。

⑧ EXIT ボタン

一つ前のメニュー画面に戻ります。



お知らせ

- ・プロジェクターの電源オン/オフはプロジェクターに添付されているリモコンで行います。
- ・プロジェクターに添付されているリモコンのボタン操作については、プロジェクターのマニュアルをご覧ください。
- ・プロジェクター用の専用リモコンについては販売店にお問い合わせください。

ディスプレイ、プロジェクターの操作・設定

ディスプレイの場合

- ① 電源コードをディスプレイに接続してから、電源コンセントに接続します。
- ② ディスプレイの主電源を入れます。
- ③ ディスプレイのリモコンの OPTION ボタンを押すとディスプレイの映像入力が本製品に切り替わります。
- ④ ディスプレイのリモコンの AUDIO INPUT ボタンを押すと音声入力が切り替わります。本製品の音声を選択するには「OPTION」に設定します。
- ⑤ ディスプレイの OSD 機能で、「オプション設定」内の「音声」設定を [デジタル] に設定します。

プロジェクターの場合

- ① 電源コードをプロジェクターに接続してから、電源コンセントに接続します。
- ② プロジェクターの主電源を入れます。
- ③ プロジェクターのリモコンの SLOT ボタンを押すとプロジェクターの映像入力が本製品に切り替わります。

お知らせ

・プロジェクターは機種により本製品の音声出力に対応しているものとしていないものがあります。詳しくは販売店にお問い合わせください。

本製品の操作

ディスプレイの場合、ディスプレイに添付されているリモコンで行います。
プロジェクターの場合、プロジェクター用の専用リモコンで行います。

機能の選択

初期状態では、起動時に「Home」画面が表示されます。リモコンの -/+ ボタンで機能を選択し、SET ボタンを押すと各機能の実行画面に移動します。

ホーム画面に戻るにはリモコンの OPTION MENU ボタン*を押します。

- * : ディスプレイのリモコンは機種により異なります。OPTION MENU ボタンのないリモコンの場合は OPTION ボタンを使用してください。
- * : プロジェクターの専用リモコンの場合は MENU ボタンを使用してください。



表示言語の設定

初期状態の表示言語は「English」です。必要に応じ表示言語を設定してください。

- ① ホーム画面で [Settings] を選択し、リモコンの SET ボタンを押します。
- ② Settings メニューが表示されますので [General] を選択し SET ボタンを押します。
- ③ [Language] を選択し、SET ボタンを押すと表示言語の一覧が表示されますので、▲ / ▼ ボタンで希望する表示言語を選択し SET ボタンを押します。
- ④ [Done] を選択し、SET ボタンを押すと表示言語が切替わります。



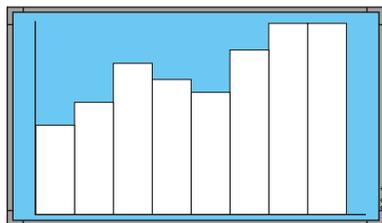
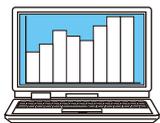
スクリーンセーバー

- ・ ホーム画面で操作が 30 秒以上行われな場合、スクリーンセーバー画面になります。スクリーンセーバー画面から元の画面に戻るには、EXIT ボタンを押します。

機能説明

1. ワイヤレスディスプレイ機能

インテル® ワイヤレス・ディスプレイ（以降、「インテル® WiDi」）に対応したコンピューター（以降「コンピューター」）の映像を受信し、ディスプレイに表示、またはプロジェクターで投影することができます。



インテル® ワイヤレス・ディスプレイ
対応コンピューター

本製品が接続されたディスプレイまたはプロジェクター

お知らせ

- ・インテル® WiDi ソフトウェアのアップデート、使用方法の詳細については、インテルのホームページおよびコンピューターの取扱説明書を参照してください。

接続方法

Windows® 7、Windows® 8 を使った操作を説明します。

- ① ホーム画面から [Intel® WiDi] を選択し、SET ボタンを押します。



- ② 本製品の接続準備が完了すると右の画面が表示されます。



③ コンピューターでインテル® WiDi ソフトウェアを起動します。

④ インテル® WiDi ソフトウェアを操作して、「SB06WC」（本製品の工場出荷時のアダプター名）を選択し、[接続] をクリックします。

アダプター名を変更した場合、設定したアダプター名を選択し、[接続] をクリックします。

お知らせ

- ・ご使用の環境によっては本製品「SB06WC」が検出されない場合があります。その場合は、[スキャン(S)] をクリックして再スキャンしてください。
- ・Windows® 8.1 の場合、チャームを開き、[デバイス] - [表示] - [ワイヤレスディスプレイの追加] を選択後、「SB06WC」をクリックします。



⑤ 本製品とお使いのコンピューターが初めて接続する場合、ディスプレイ側の待ち受け画面にセキュリティ・コードが表示されます。このセキュリティ・コードをインテル® WiDi ソフトウェアに入力し、[続行] をクリックします。



⑥ 接続処理が完了すると、ディスプレイにコンピューターの表示画面が表示されます。

⑦ インテル® WiDi ソフトウェアとの接続を止める場合は、インテル® WiDi ソフトウェアの [切断] をクリックします。

ディスプレイ / プロジェクターに表示しているコンピューターの画像サイズを調整する方法

コンピューターの表示画面がディスプレイ / プロジェクターの画面に正しく表示されず、画面の周囲に黒縁が表示されている場合は、次の方法により画像のサイズを調整することができます。

- ① インテル® WiDi ソフトウェアで、[設定] - [画像とサウンド] を選択します。
- ② [設定 - 写真とサウンド] 画面で [クロッピングを調整します] をクリックします。
- ③ [設定 - エッジ表示の調整] 画面で [+] / [-] アイコンをクリックして画像サイズを調整します。

2. メディアプレーヤ機能

2-1. 概要

SDメモリーカードまたはUSBメモリーの同一フォルダ内に保存している動画、静止画、音声のファイルを、ファイル名の文字コード順にリピート再生します。

お知らせ

- 動画および静止画のコンテンツは複数選択することができますが、表示は一つずつ行います。
- 複数のフォルダのコンテンツを同時に選択することはできません。
- フォルダはルートディレクトリに作成してください。
- フォルダ名とファイル名の文字数制限は、フォルダパスおよび拡張子を含めて260文字までです。2バイト文字を使用すると、この数より少なくなります。

2つの再生モード

① オートプレーモード：

- あらかじめSDメモリーカードまたはUSBメモリーの指定のフォルダ（フォルダ名：Contents*¹）にコンテンツを保存しておく、ディスプレイの起動*²、または、メディアプレーヤ機能の選択と同時に、保存されたコンテンツの再生を開始します。

*1：「Contents」フォルダはルートディレクトリに作成してください。フォルダ名は必ず「Contents」にしてください。

*2：ディスプレイの起動後、自動的に再生を開始させる場合、スタートアップモードを「メディアプレーヤ」に設定してください。スタートアップモードの詳細は「3-4. 全般」を参照してください。

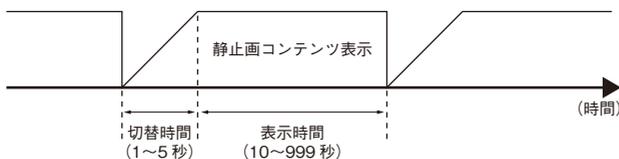
② マニュアルプレーモード：

- メディア（SDメモリーカードまたはUSBメモリー）、フォルダおよびコンテンツを選択後、手動で再生を開始します。

再生の設定

- 静止画コンテンツの再生時間を設定できます。設定できる時間は10～999秒間です。
- 選択したコンテンツが静止画一つの場合、設定時間にかかわらずそのコンテンツを表示し続けます。
- 画面切替タイプ（フェードイン、フェードアウト、クロスフェード）を選択できます。切替タイプを併用することはできません。切替時間に設定できる時間は1～5秒です。

再生時間と切替時間（フェードインの場合のイメージ）



再生の操作

- リモコンにより再生の操作（再生、停止、一時停止、スキップ、バック）ができます。

SDコンテンツアップデート機能

- 本製品上でUSBメモリーからSDメモリーカードにコンテンツをコピーすることができます。本製品にSDメモリーカードを接続しSDメモリーカード用プロテクターをご使用の場合、このプロテクターを外すことなくSDメモリーカード内のコンテンツのアップデートができます。
- オートプレーモードの場合、USBメモリーの「Contents」フォルダ内のコンテンツファイルを、SDメモリーカードの「Contents」フォルダにコピーします。
- マニュアルプレーモードの場合、USBメモリー内の全てのファイルをSDメモリーカードにコピーします。

音声選択

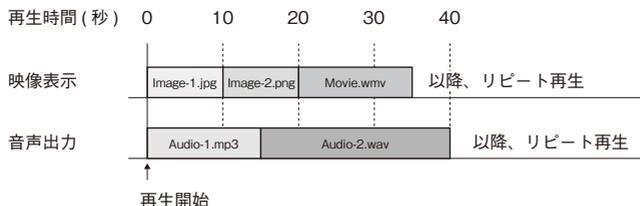
- 本製品は音声ファイルと動画ファイルの音声のどちらか一方の音声を出力します。どちらの音声を再生するかを選択します。

コンテンツの再生例

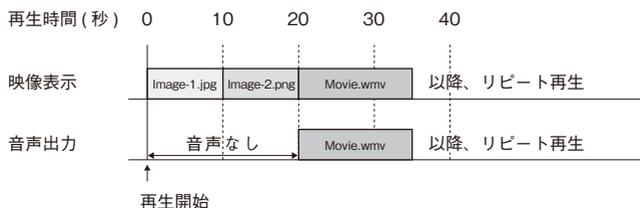
選択したコンテンツ

ファイル種別	ファイル名
動画・静止画	1) Image-1.jpg (静止画再生時間設定：10 秒)
	2) Image-2.png (静止画再生時間設定：10 秒)
	3) Movie.wmv (再生時間：15 秒)
音声	1) Audio-1.mp3 (再生時間：15 秒)
	2) Audio-2.wav (再生時間：25 秒)

オーディオ選択設定で「音声」を選択した場合の再生イメージは下記の通りです。



オーディオ選択設定で「動画」を選択した場合の再生イメージは下記の通りです。



2-2. メディアプレーヤ機能の操作フロー

① コンテンツの準備

- SD メモリーカードまたは USB メモリーのルートディレクトリにフォルダを作成します。オートプレーモードの場合は、フォルダ名を「Contents」にします。
- 作成したフォルダ内にコンテンツを保存します。

② 設定

メディアプレーヤの各種設定を行います。

- メディアプレーヤモード
- 表示時間
- 映像切替タイプ
- 映像切替時間
- コンテンツアスペクト
- 音声選択

③ メディアを選択

- 本製品に接続しているメディア (SD メモリーカードまたは USB メモリー) を選択します。

④ フォルダを選択

- コンテンツが保存されているフォルダを選択します。

⑤ 動画・静止画コンテンツ選択

⑥ 音声コンテンツ選択

⑦ 再生

お知らせ

- オートプレーモードを選択した場合、指定したメディアの「Contents」フォルダに保存されているコンテンツを再生します。上記③メディア、④フォルダ、⑤動画・静止画コンテンツ選択、⑥音声コンテンツ選択は行いません。

2-3. コンテンツの準備

- ① SDメモリーカードまたはUSBメモリーのルートディレクトリにフォルダを作成します。
- ② 作成したフォルダに、動画、静止画または音声ファイルを保存します。
ファイル種別については、「メディアプレーヤの対応フォーマット」を参照してください。

お知らせ

- ・メディアプレーヤ機能は、コンテンツをファイル名の文字コード順に再生します。コンテンツの再生順番を指定する場合は、その順番にしたがってファイル名を変更してください。
例：ファイル名が Image1.jpg, Image2.jpg, Image3.jpg の場合の再生順番は下記の通りです。
① Image1.jpg → ② Image2.jpg → ③ Image3.jpg →以降、①～③の順番にリピート再生

2-4. 設定

- ① 設定はオートプレーモードとマニュアルプレーモードのそれぞれに対し行います。
各プレーモードの設定メニューの表示方法
[オートプレーモードの場合]
(1) ホーム画面から [設定] - [アプリケーション] - [メディアプレーヤ] を選択します。
(2) オートプレーモード用の設定画面が表示されます。
[マニュアルプレーモードの場合]
(1) ホーム画面から [メディアプレーヤ] を選択します。
(2) ドライブ選択画面の左下の [マニュアルプレーモード設定] を選択します。
(3) マニュアルプレーモード用の設定画面が表示されます。
- ② 設定画面が表示されたら必要に応じ下記の設定を行います。
設定内容の詳細は「3-3-2. メディアプレーヤの設定」を参照してください。
 - ・表示時間
 - ・映像切替タイプ
 - ・映像切替時間
 - ・コンテンツアスペクト
 - ・音声選択

2-5. コンテンツの選択・再生（マニュアルプレーモードの場合）

- ① ホーム画面で、「メディアプレーヤ」を選択します。
- ② メディアの選択画面が表示されたらメディアを一つ選択します。

お知らせ

- ・接続されていないメディアのアイコンはグレイアウトします。



- ③ フォルダを一つ選択します。

お知らせ

- ・フォルダはルートディレクトリにあるもののみを表示します。
- ・サポート対象のファイルが保存されているフォルダのみを表示します。



④ 表示する動画、静止画ファイルを選択します。

- (1) ▲ / ▼ / +/- ボタンで選択したいファイルにフォーカスを合わせ、SET ボタンを押すとファイルが選択されます。再度、SET ボタンを押すと、選択が解除されます。

お知らせ

- ・ファイルが選択されると、そのサムネール上にチェックマークが表示されます。
- ・動画ファイルの場合、そのアイコンにムービーマークが表示されます。
- ・ファイルの選択画面に一度に表示できるファイル数は15までです。それ以上ファイルが保存されている場合、ファイルの表示画面を切替えて表示します。

画面の左右に“<”、“>”が表示されている場合、ファイルの選択画面が複数あることを示します。ファイル選択画面の切替えは +/- ボタンにより行います。

- ・ファイルの再生は、ファイル名のコード順に行われます。ファイル名が同一でファイル形式が異なるファイルが存在する場合、ファイル形式名のコード順に再生されます。

- (2) コンテンツ選択画面で▼ボタンを押し続けると、フォーカスは下欄に移ります。コンテンツの選択に戻る場合は▲ボタンを押します。

- (3) 画面の下欄に表示されている動作を選択し、SET ボタンを押すと、次の動作を行います。

- ・[全て選択]：全ての動画および静止画コンテンツを選択します。
- ・[全て解除]：全ての動画および静止画コンテンツの選択を解除します。
- ・[次へ]：音声ファイルの選択画面に移動します。動画または静止画コンテンツが選択されると [次へ] は表示されます。音声ファイルが保存されていない場合、[次へ] はグレーアウトします。
- ・[再生開始]：コンテンツの再生を開始します。

お知らせ

- ・コンテンツの選択内容は、「再生開始」が実行された段階で、各メディア内に保存されます。「再生開始」実行前に、コンテンツ選択画面を切り替えた場合、コンテンツの選択内容はクリアされます。

⑤ 音声ファイルを選択します。

- (1) ▲ / ▼ / +/- ボタンで選択したいファイルにフォーカスを合わせ、SET ボタンを押すとファイルが選択されます。再度、SET ボタンを押すと、選択が解除されます。

お知らせ

- ・ファイルが選択されると、そのサムネール上にチェックマークが表示されます。
- ・ファイルのサムネールに、そのファイル形式 (MP3 または WAV) が表示されます。
- ・ファイルの選択画面に一度に表示できるファイル数は15までです。それ以上ファイルが保存されている場合、ファイルの表示画面を切替えて表示します。

画面の左右に“<”、“>”が表示されている場合、ファイルの選択画面が複数あることを示します。ファイル選択画面の切替えは +/- ボタンにより行います。

- ・ファイルの再生は、ファイル名のコード順に行われます。ファイル名が同一でファイル形式が異なるファイルが存在する場合、ファイル形式名のコード順に再生されます。

- (2) コンテンツ選択画面で▼ボタンを押し続けると、フォーカスは下欄に移ります。コンテンツの選択に戻る場合は▲ボタンを押します。

- (3) 画面の下欄に表示されている動作を選択し、SET ボタンを押すと、次の動作を行います。

- ・[全て選択]：全ての音声コンテンツを選択します。
- ・[全て解除]：全ての音声コンテンツの選択を解除します。
- ・[再生開始]：コンテンツの再生を開始します。

お知らせ

- ・コンテンツの選択内容は、「再生開始」が実行された段階で、各メディア内に保存されます。再生開始前に、コンテンツ選択画面を切り替えた場合、コンテンツの選択内容はクリアされます。
- ・音声ファイルを選択しても、音声選択設定が「動画」に設定されている場合、音声ファイルの音声は出力されません。



⑥コンテンツの再生

- 動画・静止画および音声の選択画面で、[再生開始]を選択すると、再生が開始されます。

- 再生中にリモコンのボタンを押すと以下の動作をします。

2 / ▶ (再生) : 一時停止状態からコンテンツの再生を開始します。

5 / ■ (停止) : コンテンツの再生を停止し、メニュー画面に戻ります。

6 / || (一時停止) : 再生を停止し、表示しているコンテンツを表示し続けます。

3 / ►► (スキップ) : 次のコンテンツを再生します。

1 / ◀◀ (バック) : 静止画を再生している場合、一つ前のコンテンツから再生を開始します。

動画および音声コンテンツを再生している場合、そのコンテンツの最初から再生を開始します。コンテンツの再生開始から約 1 秒以内に押された場合は、一つ前のコンテンツを再生します。

OPTION MENU : 再生を停止し、ホーム画面に戻ります。

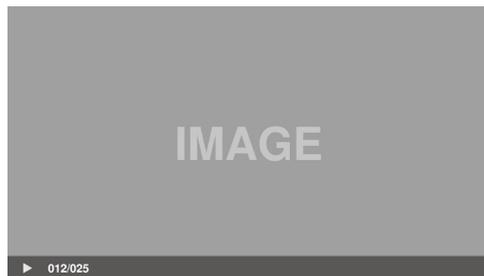
EXIT : コンテンツの再生を停止し、メニュー画面に戻ります。

- ボタン操作により、画面の左下に、現在再生している静止画・動画ファイルの順番と選択されている総数を表示します。

例) 12/25 と表示される場合、

・ 選択されている動画・静止画のファイル総数 : 25

・ 現在再生している動画・静止画ファイルの順番 : 12 番目



3. 設定

3-1. 概要

本製品の情報の表示、各種設定およびメディアのフォーマット等を行います。

ホーム画面で [設定] を選択すると、設定メニューのメイン画面を表示します。

パスワード設定

• 設定メニューはパスワードで保護することができます。

パスワードを設定すると、設定メニューの選択時にパスワードの入力画面が表示されますので、パスワードを入力します。パスワードが一致しない場合は、設定メニューに入ることはできませんので、パスワードを忘れないように注意してください。

• 初期状態ではパスワードは設定されていません。

• パスワードの設定は、[設定] - [システム] - [セキュリティ] - [設定メニュー用パスワード] メニューで行います。



設定変更方法

- ① リモコンの▲ / ▼ ボタンで設定項目を指定し、SET ボタンを押すと設定内容が表示されます。
- ② 設定内容を選択後、SET ボタンを押すと設定内容が変わります。
- ③ 設定内容を確定するには画面右下の [設定] を選択後、SET ボタンを押します。

お知らせ

• 設定内容を確定する前に OPTION MENU ボタンや EXIT ボタンを押して他の画面に切り替えると、変更した内容はクリアされます。



ソフトウェアキーボードの操作方法

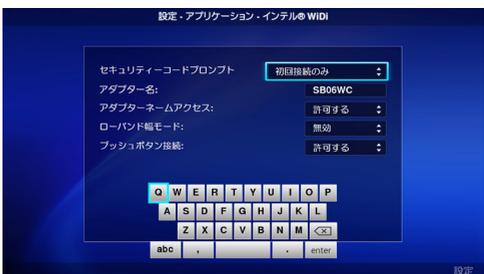
インテル® WiDi の設定で、アダプター名を入力する場合、ソフトウェアキーボードが表示されます。

ソフトウェアキーボードの画面は 3 画面あります。下記に従って入力してください。

- ① リモコンの▲ / ▼ / + ボタンで入力したい文字にフォーカスを合わせ、SET ボタンを押すと、その文字が設定メニューの入力エリアに表示されます。
- ② 入力を確定する場合は、[enter] を選択し SET ボタンを押します。

英数字、記号以外のキーの意味は下記の通りです。

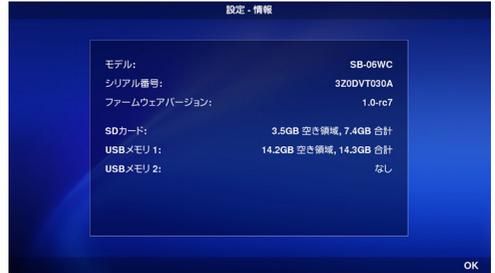
- ・ ABC : 大文字のアルファベットの入力画面に切り替えます。
- ・ abc : 小文字のアルファベットの入力画面に切り替えます。
- ・ ?123 : 数字および記号の入力画面に切り替えます。
- ・ enter : 入力した内容を確定し、ソフトウェアキーボードを閉じます。
- ・ <X> : 入力した最後の文字を一文字消去します。



3-2. 情報

本製品および接続している SD メモリーカードや USB メモリーの情報を表示します。

情報は、設定メニューのメイン画面から [情報] を選択します。



項目	表示内容
モデル	本製品の製品名「SB-06WC」
シリアル番号	本製品のシリアル番号
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョン
SD カード	本製品の SD メモリーカードスロットに接続している SD メモリーカードの使用可能領域および空き領域の容量
USB メモリー 1	本製品に USB ポート 1 に接続している USB メモリーの使用可能領域および空き領域の容量
USB メモリー 2	本製品に USB ポート 2 に接続している USB メモリーの使用可能領域および空き領域の容量

3-3. アプリケーション

3-3-1. インテル® WiDi の設定

インテル® WiDi の設定を行います。

設定画面は、設定メニューのメイン画面から [アプリケーション]-[Intel® WiDi] を選択します。



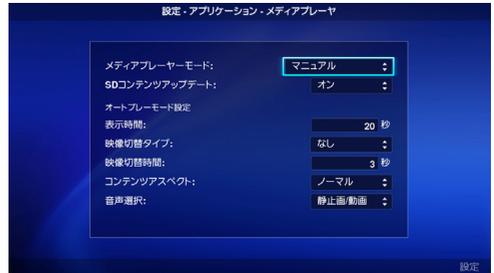
項目	設定内容
セキュリティコード・プロンプト	PIN コード入力を初回接続時のみにするかを毎回行うかを設定します。工場出荷時の設定は「初回接続のみ」です。 【設定内容】 1) 初回接続のみ : PIN コード入力を初回接続時のみ行います。 2) 毎回 : PIN コード入力を毎回行います。
アダプター名	本製品のアダプター名を指定できます。アダプター名はソフトウェアキーボードで入力します。アダプター名に使用できるのはアルファベットと数字です。ハイフン「-」や記号は使用できません。工場出荷時のアダプター名は「SB06WC」です。
アダプターネームアクセス	本製品のアダプター名の変更をインテル® WiDi ソフトウェアから許可するかどうかを設定します。工場出荷時の設定は「許可する」です。 【設定内容】 1) 許可する : インテル® WiDi ソフトウェアからの変更を許可します。 2) 許可しない : インテル® WiDi ソフトウェアからの変更を許可しません。

ローバンド幅モード	<p>インテル® WiDi 通信をローバンド幅モードにするかしないかを設定します。工場出荷時の設定は「無効」です。</p> <p>【設定内容】</p> <p>1) 有効 : ローバンド幅モードにします。 2) 無効 : ローバンド幅モードにしません。</p>
プッシュボタン接続	<p>無線接続する場合に、プッシュボタン接続を許可するかしないかを設定します。工場出荷時の設定は「許可する」です。</p> <p>【設定内容】</p> <p>1) 許可する。 2) 許可しない</p>

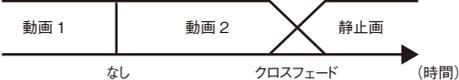
3-3-2. メディアプレーヤの設定

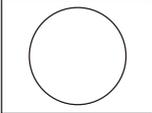
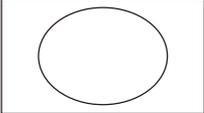
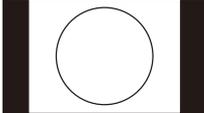
メディアプレーヤのプレーモードおよびオートプレーモードの設定を行います。

設定画面は、設定メニューのメイン画面から [アプリケーション]-[メディアプレーヤ] を選択します。



項目	設定内容
メディアプレーヤモード	<p>メディアプレーヤの再生モードを設定します。</p> <p>【設定内容】</p> <p>1) マニュアル (マニュアルプレーモード) コンテンツを選択後、再生を手動で開始します。</p> <p>2) オート: SD カード (オートプレーモード) ホーム画面で [メディアプレーヤ] を選択した場合に SD メモリーカード内の Contents フォルダ内のコンテンツを自動的に再生します。 また、スタートアップモード設定で [メディアプレーヤ] を選択した場合、ディスプレイの電源の起動時に SD メモリーカードの Contents フォルダ内のコンテンツを自動的に再生します。</p> <p>3) オート: USB メモリー (オートプレーモード) ホーム画面で [メディアプレーヤ] を選択した場合に USB メモリー内の Contents フォルダ内のコンテンツを自動的に再生します。 また、スタートアップモード設定で [メディアプレーヤ] を選択した場合、ディスプレイの電源の起動時に USB メモリーの Contents フォルダ内のコンテンツを自動的に再生します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートプレーモードを選択時、ホーム画面で [メディアプレーヤ] を選択すると自動的にコンテンツを再生します。メディアプレーヤのコンテンツ選択画面を表示する場合は本設定で「マニュアル」を選択してください。 ・オートプレーモードの場合、SD メモリーカードまたは USB メモリーの Contents フォルダにコンテンツがない場合は再生を行いません。

項目	設定内容
SD コンテンツアップデート	<p>SD メモリーカードが挿着されている場合、USB メモリーに保存されているファイルを SD メモリーカードにコピーします。 コピーは、USB メモリーが挿された際、または、USB メモリーが挿された状態でメディアプレーヤ機能を選択した際に実行します。 再生モードによりコピーの内容が異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートプレーモードの場合、Contents フォルダ内のファイルのみをコピーします。 ・マニュアルプレーモードの場合、全てのフォルダおよびフォルダ内のファイルをコピーします。 <p>[設定内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) オン：機能を有効にします。 2) オフ：機能を無効にします。 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・USB メモリーが2つ接続されている場合、USB ポート1側のUSBメモリーのファイルをコピーします。 ・「Contents」フォルダはルートディレクトリに作成してください。 ・マニュアルプレーモードの場合、USBメモリーのファイルがSDメモリーカードに追加されます。同じファイル名がある場合は上書きされます。 ・オートプレーモードの場合、SDメモリーカード内に「Contents.bak」フォルダを自動的に作成し、元の「Contents」フォルダの内容をバックアップします。このバックアップにより、使用できるSDメモリーカードの容量は制限されます。 ・コピー時間は100Mバイト当たり30秒程度です。
表示時間	<p>静止画を表示する時間を設定します。 時間の入力はリモコンの数字キーで行います。</p> <p>[設定内容]</p> <p>選択範囲：10～999秒 設定単位：1秒</p> <p>[設定方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 本設定を選択後、SET ボタンを押します。 (2) - (マイナス) ボタンを押し、現在の設定時間をクリアします。 (3) 数字ボタンで表示時間を入力し、SET ボタンを押します。
映像切替タイプ	<p>映像切替タイプを指定します。</p> <p>[設定内容] <映像の切替イメージ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) フェードイン  2) フェードアウト  3) クロスフェード  4) なし  <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つ以上の映像切替タイプを指定することはできません。 ・クロスフェードを選択した場合、動画と動画の切替えは切替えタイプ「なし」となります。  <p>・本設定は音声には対応しません。</p>

項目	設定内容
映像切替時間	<p>フェードイン、フェードアウトおよびクロスフェードの時間を設定します。時間の入力はリモコンの数字キーで行います。</p> <p>【設定内容】 設定範囲：1～5秒 設定単位：1秒</p> <p>【設定方法】 (1) 本設定を選択後、SET ボタンを押します。 (2) - (マイナス) ボタンを押し、現在の設定時間をクリアします。 (3) 数字ボタンで映像切替時間を入力し、SET ボタンを押します。</p>
コンテンツアスペクト	<p>動画および静止画の表示方法を設定します。</p> <p>【設定内容】 1) フル : アスペクト比を変えて、ディスプレイの画面いっぱいに表示します。 2) ノーマル : アスペクト比を維持して表示します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業目的または公衆に視聴されていることを目的として喫茶店、ホテル等においてアスペクト変更を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますのでご注意ください。 ・「ノーマル」の場合、コンテンツのアスペクト比によっては、画面の上下または左右の一部が黒表示になります。 <p>(表示例)</p> <p style="text-align: center;"> 元の画像 フル ノーマル </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>
音声選択	<p>音声は音声ファイルと動画ファイルの音声のどちらか一方を再生します。どちらの音声を再生するか設定します。</p> <p>【設定内容】 1) 動画 : 動画の音声を再生します。 音声ファイルを選択しても、その音声ファイルは再生されません。 2) 音声 : 音声ファイルの音声を再生します。 動画に音声が含まれていてもその音声は再生されません。</p>
非サポートファイル表示	<p>選択したフォルダに本製品がサポートしていないファイル形式のファイルが存在する場合、コンテンツ選択画面にそのファイル名を表示するかどうかを設定します。メディアに保存したファイルが本製品でサポートされているものかどうかを確認できます。</p> <p>【設定内容】 1) はい : サポートしていないファイル名を表示します。 2) いいえ : サポートしていないファイル名を表示しません。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイル名を「はい」に設定した場合、そのファイルのサムネールはグレーで表示されますが、選択することはできません。

3-4. 全般

メニューの表示言語、日時、スタートアップモードおよびスプラッシュ画面表示の設定を行います。

設定画面は、設定メニューのメイン画面から [全般] を選択します。



項目	設定内容
言語	<p>メニュー画面の言語を選択します。 工場出荷時の設定は「英語」です。</p> <p>[設定内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・ドイツ語 ・フランス語 ・イタリア語 ・スペイン語 ・スウェーデン語 ・日本語
日付	<p>現在の日付（月／日／年）を設定します。</p> <p>[設定方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 本設定を選択後、SET ボタンを押します。 (2) 数字ボタンで月／日／年の順に日付を入力します。 (3) 画面左下の [設定] を選択後、SET ボタンを押します。
時刻	<p>現在の時刻（時：分：秒）を設定します。時刻は 24 時間制です。</p> <p>[設定方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 本設定を選択後、SET ボタンを押します。 (2) 数字ボタンで時／分／秒の順に時刻を入力します。 (3) 画面右下の [設定] を選択後、SET ボタンを押します。
スタートアップモード	<p>本製品の起動時に表示するメニュー画面を設定します。 あらかじめ使用する機能が決まっている場合、スタートアップモードを設定することにより、起動時にその機能を直接立ち上げることができます。 工場出荷時の設定は「ホーム」です。</p> <p>[設定内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホーム ・Intel® WiDi ・メディアプレーヤ
スプラッシュ画面	<p>本製品の起動時にスプラッシュ画面(NEC ロゴ)を表示するかどうかを選択します。</p> <p>[設定内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有効：スプラッシュ画面を表示します。 ・無効：スプラッシュ画面を表示しません。

3-5. システム

セキュリティ設定、メディアのフォーマット、本製品のファームウェアのアップデートおよび本製品の設定の初期化等を行います。

設定画面は、設定メニューのメイン画面から[システム]を選択します。



3-5-1. セキュリティー

設定メニュー用パスワード

ホーム画面の「設定」メニューをパスワードで保護することができます。

パスワードは 4 桁の数字で指定します。

工場出荷時の状態では、パスワードは設定されていません。

【設定方法】

- ① [設定メニュー用パスワード] を選択し、SET ボタンを押すと、下記のメニューが表示されます。
 - ・新しいパスワード
 - ・パスワードの確認入力
- ② [新しいパスワード] を選択します。SET ボタンを押した後、4 桁の数字を入力し、SET ボタンを押します。
- ③ [パスワードの確認入力] を選択します。SET ボタンを押した後、上記②と同じ 4 桁の数字を入力し、SET ボタンを押します。
- ④ 画面右下の [設定] を選択し SET ボタンを押すと、パスワードを確定します。

お知らせ

- ・パスワードを確定する前に EXIT ボタンや OPTION MENU ボタンを押して他の画面に切り替えると、入力したパスワードはクリアされます。
- ・パスワードの設定を解除する場合、[新しいパスワード]、[パスワードの確認入力] の入力欄を空欄のまま画面右下の [設定] を選択し SET ボタンを押してください。パスワードの設定が解除されます。

ドライブ ID

指定した SD メモリーカードまたは USB メモリー以外の使用を防止するため、SD メモリーカードおよび USB メモリーにドライブ ID を設定することができます。ドライブ ID を設定すると、本製品は設定したドライブ ID が書かれた SD メモリーカードまたは USB メモリー以外は認識しくなくなります。

ドライブ ID は 8 桁の数字で指定します。

工場出荷時の状態では、ドライブ ID は設定されていません。

【設定方法】

- ① [ドライブ ID] を選択すると、下記のメニューが表示されます。
 - ・新しいドライブ ID
 - ・ドライブ ID の確認入力
- ② [新しいドライブ ID] を選択します。SET ボタンを押した後、8 桁の数字を入力し、SET ボタンを押します。
- ③ [ドライブ ID の確認入力] を選択します。SET ボタンを押した後、上記②と同じ 8 桁の数字を入力し、SET ボタンを押します。
- ④ 画面右下の [設定] を選択し SET ボタンを押すとドライブ ID を確定します。
- ⑤ 本製品に設定された「ドライブ ID」を SD メモリーカードまたは USB メモリーに書き込むため、メディアの初期化を行います。初期化の方法は「3-5-2. 初期化」を参照してください。

お知らせ

- ・ドライブ ID を確定する前に EXIT ボタンや OPTION MENU ボタンを押して他の画面に切り替えると、入力したドライブ ID はクリアされます。
- ・ドライブ ID の設定を解除する場合、[新しいドライブ ID]、[ドライブ ID の確認入力] の入力欄を空欄のまま画面右下の [設定] を選択し SET ボタンを押してください。

3-5-2. 初期化

SD メモリーカードまたは USB メモリーを初期化します。

ドライブ ID が設定されている場合は、そのドライブ ID を SD メモリーカードまたは USB メモリーに書き込みます。

[操作方法]

- ① [ドライブ] を選択後、画面右下の [設定] を選択し SET ボタンを押します。
- ② 「SD カードを初期化しますか?」または「USB メモリーを初期化しますか?」のメッセージが表示されたら [OK] を選択し SET ボタンを押します。初期化を取り消す場合は、[取消] を選択し SET ボタンを押します。

△注意

・初期化を実行すると、メディア内の全てのファイルは消去されますのでご注意ください。

3-5-3. ファームウェア・アップデート

本製品のファームウェアのアップデートを行います。アップデートには以下の 2 つの方法があります。本製品のメニューが表示しない場合は [操作方法 2] の方法でアップデートを行ってください。

[操作方法 1]

アップデートには USB メモリーを使用します。

- ① 本製品をディスプレイに接続している場合、ディスプレイの OPTION POWER 設定を ON に設定します。また、ディスプレイのパワーセーブ機能を OFF に設定します。
ディスプレイの設定方法についてはディスプレイの取扱説明書をご覧ください。
- ② 本製品のファームウェアを当社のホームページからダウンロードします。
URL: <http://www.nec-display.com/dl/jp/dp/sb06wc/index.html>
- ③ ダウンロードしたファームウェアファイルを USB メモリーのルートディレクトリに保存します。
- ④ 上記の USB メモリーを本製品の USB ポートに挿着します。
- ⑤ [F/W アップデート] メニューを開き、[ファームウェア] を選択すると、USB メモリーに保存されているファームウェアのファイル名を表示します。
- ⑥ ファイルを選択後、画面右下の [設定] を選択し SET ボタンを押すと、ファームウェアのアップデートが開始されます。
- ⑦ ファームウェアのアップデートが正常に完了すると、本製品は再起動します。

[操作方法 2]

アップデートには USB メモリーまたは添付の SD メモリーカードを使用します。

- ① 本製品をディスプレイに接続している場合、ディスプレイの OPTION POWER 設定を ON に設定します。また、ディスプレイのパワーセーブ機能を OFF に設定します。
ディスプレイの設定方法についてはディスプレイの取扱説明書をご覧ください。
- ② 本製品のファームウェアを当社のホームページからダウンロードします。
URL: <http://www.nec-display.com/dl/jp/dp/sb06wc/index.html>
- ③ ダウンロードしたファームウェアファイルを SD メモリーカードまたは USB メモリーのルートディレクトリに保存します。
- ④ 上記の SD メモリーカードまたは USB メモリーを本製品の SD メモリーカード用スロットまたは USB ポートに挿着します。
- ⑤ 本製品を接続しているディスプレイまたはプロジェクターの電源をオフします。
- ⑥ 本製品のリセットボタンを押した状態でディスプレイまたはプロジェクターの電源をオンします。
リセットボタンはディスプレイまたはプロジェクターが起動後、約 15 秒間押し続けてください。
- ⑦ アップデート中は本製品のインジケータが橙色で点滅します。
アップデートに失敗するとインジケータが赤色点滅に変わりますので、アップデートをやり直してください。
- ⑧ ファームウェアのアップデートが正常に完了すると、本製品は再起動します。

△注意

・ファームウェアのアップデート時間は約 10 分です。アップデート中は、本製品が接続しているディスプレイまたはプロジェクターの電源を絶対に切らないでください。また、ファームウェアが保存されている SD メモリーカード・USB メモリーを絶対に抜かないでください。アップデートに失敗して本製品が正常に動作しなくなる恐れがあります。

お知らせ

・アップデートを実行しても本製品が起動しない場合は販売店または修理受付 / アフターサービス窓口にご相談ください。

3-5-4. リセット

本製品の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。または、本製品の再起動を行います。

項目	内容
全ての設定内容をリセット	本製品の Intel® WiDi、メディアプレーヤ、全般およびシステムの設定内容を工場出荷時の状態に戻します。
Intel® WiDi の設定内容をリセット	本製品の Intel® WiDi の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。
メディアプレーヤの設定内容をリセット	本製品のメディアプレーヤの設定内容を工場出荷時の状態に戻します。
再起動	本製品を再起動します。 本製品の設定内容は工場出荷時の状態に戻りません。

[操作方法]

- ① 実行したい内容を選択後、画面右下の「設定」を選択し、SET ボタンを押します。
- ② 「* * の設定内容をリセットしますか？」のメッセージが表示されたら [OK] を選択し SET ボタンを押します。
取り消す場合は、[取消] を選択し SET ボタンを押します。

トラブルシューティング

全般

音声が表示側から出力されない。	<p>[本製品をディスプレイに接続している場合]</p> <ul style="list-style-type: none">ディスプレイの音声入力を「OPTION」に設定してください。OPTIONに設定するには、AUDIO INPUT ボタンを押し、画面右上に表示される選択音声入力 (AUDIO) を「OPTION」にします。ディスプレイのOPTIONのAUDIO設定をDIGITALに設定してください。DIGITALに設定するには、MENU ボタンを押しして [アドバンストオプション] - [OPTION SETTING] を選び、[AUDIO] を [DIGITAL] に設定します。ディスプレイの内蔵スピーカと外部スピーカの切替えスイッチが正しい設定になっているか確認してください。ディスプレイの音量を調整してください。 <p>[本製品をプロジェクターに接続している場合]</p> <ul style="list-style-type: none">プロジェクターの機種によっては本製品の音声出力をサポートしていません。プロジェクターの仕様については販売店にお問い合わせください。
起動してもメニュー画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none">起動後、本製品のメニュー画面が表示されるまでに約1分かかります。スプラッシュ画面表示後、ホーム画面が表示されるまでに黒画面が表示されるのは本製品の仕様によるもので故障ではありません。
電源ランプが赤色に点滅している場合	本製品の故障である可能性があります。販売店または修理受付 / アフターサービス窓口にご相談ください。

インテル® WiDi 機能

ホーム画面でインテル® WiDi メニューを選択できない	本製品に無線LANユニットが正しく挿着していることを確認後、本製品を再起動してください。
ホーム画面でインテル® WiDi を選択すると黒画面が表示される。	ホーム画面からインテル® WiDi 機能へ切替るまでに約20秒かかります。その間、黒画面が表示されるのは本製品の仕様によるもので故障ではありません。
インテル® WiDi ソフトウェアが本製品を検出または接続しない。	<ul style="list-style-type: none">パソコンのインテル® WiDi ソフトウェアを再起動してください。パソコンを再起動後、インテル® WiDi ソフトウェアを起動してください。本製品を再起動してください。本製品の設定内容をリセットしてください。周囲に多数の無線ネットワークが存在すると、検出または接続できない場合があります。この場合、無線ルータのチャンネルを他のネットワークで使用されていないチャンネルに変更してください。パソコンのインテル® WiDi ソフトウェアを最新版にアップデートしてください。
映像の乱れや途切れ、遅延が見られる。	<ul style="list-style-type: none">無線の電波強度が十分でないと、正常に表示できないことがあります。本製品を設置したディスプレイとパソコンとの間に壁やドアなどの遮断物がない位置に移動させてください。添付のUSB延長ケーブルと無線LANユニット用アダプターを使用し、無線LANユニットを電波受信の良い位置に設置してください。映像処理および無線伝送処理のため、パソコンの表示に比べて遅延が発生します。これはインテル® WiDi の仕様となります。
パソコンの画像がディスプレイの画面いっぱいに表示されない。	<ul style="list-style-type: none">インテル® WiDi ソフトウェアの「テレビの画像サイズの変更」で表示サイズを調整してください。ディスプレイ側の表示画面調整を行ってください。

メディアプレーヤ機能

SDメモリーカードまたはUSBメモリーを認識しない。	<ul style="list-style-type: none"> SDメモリーカードまたはUSBメモリーを挿し直してください。 SDメモリーカードまたはUSBメモリーのファイルシステムが本製品で対応しているものかを確認してください。 SDメモリーカードまたはUSBメモリーが壊れている可能性があります。コンピューター上で正しく認識できるか確認してください。
SDメモリーカードまたはUSBメモリーに保存されているファイルが、コンテンツ選択画面に表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> サポートしていないコンテンツの可能性があります。コンテンツの仕様を確認してください。 非サポートファイル表示設定を[表示]に設定し、コンテンツ選択画面を確認してください。ファイルのサムネールがグレー表示となっている場合、そのコンテンツの仕様はサポートしておりません。
動画、静止画が正常に表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ファイルが壊れている可能性があります。コンピューター上で正しく表示できるか確認してください。 著作権保護されたコンテンツは表示できません。
動画ファイルの音声が出力されない。	<ul style="list-style-type: none"> 音声選択設定を「動画」に切替えてください。
音声ファイルの音声が出力されない。	<ul style="list-style-type: none"> 音声選択設定を「音声」に切替えてください。
ホーム画面でメディアプレーヤのメニューに入れない。	<ul style="list-style-type: none"> メディアプレーヤモード設定で「オート」を選択するとメディアプレーヤのメニューには入れません。設定を「マニュアル」にしてください。
映像切替タイプでクロスフェードを選択しても動画と動画の切替がクロスフェードとならない。	<ul style="list-style-type: none"> クロスフェードを選択した場合、動画と動画の切替えは切替えタイプ「なし」となります。これは本製品の仕様です。
オートプレーモードを選択時、SDコンテンツアップデートが実行されない。	<ul style="list-style-type: none"> SDメモリーカードのルートディレクトリに「Contents」フォルダを作成してください。 USBメモリーのルートディレクトリに「Contents」フォルダを作成し、そのフォルダにコンテンツを保存してください。 フォルダ名は必ず「Contents」にしてください。
フォルダ選択画面にフォルダが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> メディアのルートディレクトリにあるフォルダのみ表示します。他の階層にあるフォルダは表示しません。
オートプレーモードを選択しても、起動後に自動的にコンテンツの再生を開始しない。	<ul style="list-style-type: none"> スタートアップモード設定で「メディアプレーヤ」を選択してください。 USBメモリーまたはSDメモリーカードのルートディレクトリに「Contents」フォルダを作成し、そのフォルダにコンテンツを保存してください。 フォルダ名は必ず「Contents」にしてください。

保証とアフターサービス

- この商品には保証書を添付しています。
保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。
内容をよくお読みのと、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または修理受付 / アフターサービス窓口にご相談ください。

お客様相談窓口

NEC モニター・インフォメーションセンター

フリーコール：0120-975-380

受付時間：月～金 9:00～18:00

土曜、日曜、国民の祝日、法律に定める休日、
NEC規定の休日(12月29日～1月3日、4月30日～5月2日)を除く

法人ユーザー様の修理相談窓口

NEC ビジネス PC 修理受付センター

フリーコール：0120-00-8283

携帯電話をご利用のお客様はこちらの番号へおかけください。

0570-064-211 (通話料お客様負担)

受付時間：月～金 9:00～18:00

土曜、日曜、国民の祝日、法律に定める休日、
NEC規定の休日(12月29日～1月3日、4月30日～5月2日)を除く

アフターサービスを依頼される場合は次の内容をご連絡ください。

- お名前
- ご住所 (付近の目標など)
- 電話番号
- 品名：ワイヤレスディスプレイ・メディアプレーヤ
- 型名：SB-06WC
- 製造番号 (本機のラベルに記載)
- 故障の症状、状況など (できるだけ詳しく)
- 購入年月日または使用年数

仕様

ワイヤレスディスプレイ・メディアプレーヤ SB-06WC

端子	USB ポート	USB2.0 ポート x2
	SD メモリーカード用スロット	SD メモリーカード用スロット x1
	LAN ポート	RJ-45 x1 ポート ・将来、機能が拡張された場合に使用します
サポートメディア	USB メモリー	ファイルシステム：FAT、FAT32
	SD メモリーカード	カード種別：SD、SDHC ファイルシステム：FAT、FAT32
電源		DC +12 ~ 18V (液晶ディスプレイまたはプロジェクター本体から供給)
消費電力		4W (最大)
適合規格		VCCI クラス B
使用環境	温度	0 ~ 40℃
	湿度	20 ~ 80% (結露のないこと)
保管環境	温度	-10 ~ 60℃
	湿度	10 ~ 90% (結露のないこと)
外形寸法		180.0mm(W)x 30.0mm(H) x 119.0mm(D) (突起部含まず)
質量		0.3kg

無線 LAN ユニット NPO4LM2

無線 LAN 規格		2.4GHz 帯 IEEE802.11b/g/n 準拠 5GHz 帯 IEEE802.11a/n 準拠 (W52/W53/W56)
ホストインターフェース		USB 2.0
消費電力		2W (最大)
適合規格		VCCI クラス B, ARIB STD-T33 準拠, ARIB STD-T66 準拠, ARIB STD-T71 準拠
使用環境	温度	0 ~ 40℃
	湿度	20 ~ 80% (結露のないこと)
保管環境	温度	-10 ~ 60℃
	湿度	10 ~ 90% (結露のないこと)
外形寸法		26.2mm(W)x 12.9mm(H) x 69.7mm(D) (突起部含まず)
質量		15g

△注意

- 無線 LAN ユニットの対応地域・対応国については、当社のホームページをご覧ください。対応していない地域や国で使用すると、その国の電波法違反となりますので十分注意してください。

URL: <http://www.nec-display.com/dl/jp/dp/sb06wc/index.html>

メディアプレーヤの対応フォーマット

(1) 動画ファイル

種別	Video/Audio	詳細仕様		拡張子
MPEG2	Video	コーデック	MPEG2	.mpg .mpeg
	Audio	コーデック	MPEG-1 Audio layer 2 MPEG-2 Audio layer 2 MPEG-1 Audio layer 3 MPEG-2 Audio layer 3	
		チャンネル数	2ch	
WMV	Video	コーデック	Windows Media Video 9(WMV3)	.wmv
	Audio	コーデック	Windows Media Audio 9 Windows Media Audio 9 Professional	
		チャンネル数	2ch	
H.264/AVC	Video	コーデック	H.264/AVC	.mp4
	Audio	コーデック	Advanced Audio Coding	
		チャンネル数	2ch	

(2) 静止画ファイル

種別	詳細仕様	拡張子
GIF	最大解像度：1280 x 1280 dot	.gif
JPEG	最大解像度：2048 x 2048 dot	.jpg, .jpe, .jpeg
PNG	最大解像度：2048 x 2048 dot	.png

(3) 音声ファイル

種別	詳細仕様		拡張子
MP3	コーデック	MPEG-1 Audio layer 3 MPEG-2 Audio layer 3	.mp3
	チャンネル数	2ch	
LPCM	コーデック	Linear Pulse Code Modulation	.wav
	チャンネル数	2ch	